



子供たちの多様な体験

校長 遠藤 康弘

以前より、教育の場、また子育てを通じて、私たち大人は「体験活動は子供の成長にとって大切な要素である」ことを念頭に子供たちに向き合ってきました。小学生の頃の体験が将来に及ぼす影響については、時間がかかり、十分把握しきれないところではあります。が、文部科学省が九月に「多様な体験の積み重ねが子供の健やかな成長を促す」との研究結果を公表し、興味をもちました。

この調査は、平成十三年に出生した子供とその保護者を十八年間追跡したものです。二万四千〜四万七千人を継続調査しており、このうち十二歳までの体験データと十二〜十八歳で抱えている意識との関係性を分析しています。時系列的な観点から、子供の頃の体験とその後の意識等の関係を検証し、子供の頃の体験がその後の成長に及ぼす影響を明らかにすることを目的としています。また、子供の成長には家庭環境が影響すると考えられることから、子供の置かれている環境の影響についても考慮して分析が行われました。その結果、次のことが明らかになりました。

①小学生の頃に体験活動（自然体験、社会体験、文化的体験）や読書、お手伝いを多くしていた子供は、その後、高校生の時に自尊感情（自分に対して肯定的、自分に満足しているなど）や外向性（自分のことを活発だと思ふ）、精神的な回復力（新しいことに興味をもつ、自分の感情を調整する、将来に対して前向きなど）といった項目の得点が高くなる傾向が見られた。

②小学生の時に異年齢（年上・年下）の人とよく遊んだり、自然の場所や空き地・路地などでよく遊んだりした経験のある高校生も①と同様の傾向が見られた。

教育目標

歴史を誇る久が原の大地に 深く根を下ろし桜のように明るく深く、
 樺のように天高く伸びてゆく
 久原小学校に学ぶ子は、

- 一、健康な子
- 二、考える子
- 三、やさしい子
- 四、礼儀正しい子

③経験した内容（体験活動や読書、遊び、お手伝い）によって影響が見られる意識や時期が異なることから、一つの経験だけでなく、多様な経験をすることが必要であることも見えてきた。

今まで、半ば直感的に捉えられてきた「体験活動は子供の成長にとって大切な要素」ということが、確かな分析によって裏付けることができたと考えられます。新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な体験活動が中止、または縮小されています。しかし、家庭では、お手伝いや読書の習慣を身に付けるようにする、学校や地域では、安全対策を十分に施しつつ、双方に連携した体験や交流活動の充実を図るなど、地域・学校・家庭が協働し、多様な体験を土台とした環境づくりを進めていくことが大切ではないでしょうか。方法を工夫し、できることから始めてまいりましょう。

十一月十五日（月）、穏やかな小春日和のもと、大田区教育委員会教育研究推進校研究発表会を開催いたしました。本校で令和二年度から進めている「豊かなスポーツライフを楽しめる子」の育成に向けた取組みについて発表し、大田区内外から百名を超える先生方の参加がありました。皆様からは、「児童が主体的に活動する姿が多く見られました」「自分の学校でも実践したいと思います」「中学校の保健体育科の教員として、大変勉強になりました」などの感想が寄せられ、学校の励みになりました。研究発表会当日には、PTAの皆様にもお力添えをいただき、大変助かりました。おかげさまで充実した発表会となりました。ありがとうございました。

12月・1月の主な予定

日	曜	予定	備考	日	曜	予定	備考
1	水	生命尊重週間始 B時程 児童集会 放課後算数補習(456)		15	水	B時程 児童集会 放課後算数補習(456) 色覚検査②(4)	OP★
2	木		SCU	16	木	社会科見学(6)	SCU
3	金	音楽祭1日目		17	金		
4	土	音楽祭2日目 児童の学力向上を図るための調査(4) 地域連絡協議会14:30-		18	土	小学校駅伝大会	
5	日		ス	19	日		ス校
6	月	振替休業日		20	月	放映朝会 5時間授業	
7	火	B時程 消防署見学(3)	SCS	21	火		SCS
8	水	B時程 保護者会(456)		22	水	B時程	
9	木	生命尊重週間終 安全指導日 交通安全教室(12) 社会科見学1・3組(5)	SCU	23	木	給食終	SCU
10	金	B時程 保護者会(123) 社会科見学2・4組(5)		24	金	土曜時程 放映終業式 大掃除	
11	土			11	火	土曜時程 放映始業式 大掃除 書き初め会	
12	日		ス校	12	水	月曜時程 児童集会 給食始 委員会活動	
13	月	放映朝会 クラブ活動		13	木	安全指導日 発育測定(6)	SCU
14	火	B時程 色覚検査①(4)	SCS	14	金	B5時程 発育測定(5) 個人面談(希望者)期間始	

(備) SCS: 佐々木スクールカウンセラー来校 SCU: 浦山スクールカウンセラー来校 校: 校庭開放 ス: スポーツ開放
 T: タグラグビー 校長室オープンデー OP★: 10時~12時

3年生の窓

「きょうだい学級遊び」

三年学年主任 飛田野 怜奈

久原小学校の取組の一つに「きょうだい学級」があります。上学年と下学年でペアまたはトリオを決め、年間を通して交流を深めていく活動です。三年生は五年生と「きょうだい」となり、これまで名刺交換会、きょうだい学級遊び、体力テストでの補助等、様々な場面で関わってきました。

しかし、緊急事態宣言の発令に伴い、しばらくの間は交流が見送られ、活動が再開したのは運動会が終わった後でした。久々のきょうだい学級遊びに子供たちは胸を躍らせ、「いつもお世話になっっている五年生に、今度は自分たちがおもてなしをしたい。」と目を輝かせていました。

五年生そして自分たちも楽しく遊ぶためには、しっかりと計画を立てようと思気込み、国語の「はんで意見をまとめよう」の学習の中で、話し合いをしました。司会、ルール説明、タイムキーパー等の役割を決め、ルールを考えたり、遊びに必要なものを用意したりと、試行錯誤をしながら準備を進めていきました。また、一人一人に招待状を作ろうとアイデアを出し、イラストを描いたり、折り紙を折って貼ったりと楽しそうに作業をする姿が見られました。「お兄さん、お姉さんは喜んでくれるかな。」と少し不安な気持ちも抱えながら迎えた当日。子供たちが遊びを終えてから書いた感想を御覧ください。

- 「どんな遊びをしたら、五年生がよろこぶのかな。」ということを考えながら、遊びのこうほをいくつか出しました。遊びが決まった後は、どんなルールせつ明をすれば分かってくれるかをみんなで話し合いました。せつ明の台本を考えるのが一番大変でしたが、当日は楽しく遊べてよかったです。
- 五年生と遊ぶのはひさしぶりで、じゅんびは大へんだったけど、その大へんさがなかったくらい楽しかったです。
- またきょうだい学級で遊んで三年生と五年生の仲を深めたいです。

●一番楽しかったのは、ゲームをしているときです。ハラハラドキドキしたけれど、みんなのえがおを見るのができてうれしかったです。「おり紙メダル」を作ったのもとても楽しかったです。また、きょうだい学級遊びをして、ペアのえがおをたくさん見たいです。

●遊びが終わってペアの子に「楽しかった？」と聞いたら、「とても楽しかったよ。」と言ってくれて、とてもうれしい気持ちになりました。

●少し計画とちがうところもあったけど、五年生が楽しく遊んでいるのを見て、ほっとしました。本番成功してよかったです。

●きょうだい遊びはとても楽しかったです。来年は四年生になるので、下学年のめんどろをみます。今のペアの人のようにやさしい上学年になりたいです。



ルール説明をするので聞いてください。質問があったら、手を挙げてください。



「私は誰でしょうゲーム」自分の紙には何て書いてあるのかな？ドキドキワクワク！！

生命尊重週間

人権教育担当 服部 綾

今年の生命尊重週間は十二月一日（水）～九日（木）です。

いじめや差別、偏見や誹謗中傷など、様々な人権問題があることを知り、みんなが人権を尊重することについて考え行動していけるようにするための取組です。世界人権宣言が採択された年から始まり、今年で七十三年になります。

人権とは、いつでも、どこでも、だれにでも同じように守られるものであり、特に、子どもの人権は、わたしたち大人に守る義務があるのです。

子供たちには自分の人権を守ることが大切であることに気付いても他の人の人権を守ることが大切であることに気付いて行動できるようにしてほしいと思います。学校では、一人一人が大切な存在であることに気づく機会をとらえて話し合うようにしています。互いの違いや個性を認め合い、みんなが笑顔でいられるように、御家庭でも御指導をお願いいたします。

整理整頓の意味と意義

生活指導部 浅野 洋明

身の回りの整理整頓をするためには、まず、物の分類ができなくてはなりません。部屋や教室にある文房具、教科書、プリント、おもちゃ、衣類などなど。これらを、種類ごとに仲間分けをすることができてこそ、片付けができるようになります。

実は、仲間分けは数学の分野です。「一つの条件にあてはまる物を集める」「集められた物の中からその条件を探し出す」というのは、初歩的な集合論です。片付けと数学なんて関係なさそうですが、「片付けなさい」と言ってもできないなら、一度、仲間分けができるかどうか、確かめてみるのもよいと思います。

一年間を気持ちよく締めくくるための整理整頓も素晴らしいですが、子供たちの論理的思考力を養うために、日常的に整理整頓を意識させるのも大切かもしれません。

生活目標	身の回りをきちんと整理しよう。
給食目標	きれいな教室で楽しく食べよう。
保健目標	かぜやインフルエンザに気をつけよう。
安全目標	道路標識をよく見て、交通ルールを守ろう。